

大会テーマ

# 「名所絵・地図・地誌」



## 12月1日 [土]

【会場：130周年記念5号館2階5202教室】

- 12:30 **理事会**【会場：130周年記念5号館3階5302教室】
- 13:30 **開会の辞** 小林 忠 (国際浮世絵学会会長・岡田美術館館長)  
**理事長挨拶** 浅野 秀剛 (国際浮世絵学会理事長・大和文華館館長)
- 13:45 **研究発表①**  
「烏文斎宗之の内筆画における署名使用に関して」  
染谷 美穂 (しもだて美術館)
- 14:30 **研究発表②**  
「歌川国芳の美人画表現—歌川国貞との比較を通して—」  
中澤 麻衣 (中山道広重美術館)
- 15:15 コーヒーブレイク
- 15:45 **研究発表③**  
「明治期の小原古邨」  
小池 満紀子 (川崎・砂子の里資料館)
- 16:40 **基調講演①**  
「明治期における歴史の視覚化」  
アレク・ホックリー (ダートマス大学)
- 18:00 **懇親会**  
会場：若木タワー18階 有栖川宮記念ホール

## 第23回

## 国際浮世絵学会 秋季大会

2018年12月1日 [土]・2日 [日]

【会場】 國學院大學 渋谷キャンパス  
(東京都渋谷区東4-10-28)

12月1日：130周年記念5号館2階5202教室  
12月2日：百周年記念館4階「百周年記念講堂」

## 12月2日 [日]

【会場：百周年記念館4階「百周年記念講堂」】

- 10:00 **研究発表④**  
「幕末百人一首錦絵における名所図会の影響—歌川国芳の『百人一首之内』を中心に—」  
フランク・ウィットカム (ライデン大学)
- 10:45 **研究発表⑤**  
「浮世絵師が写した地図、描いた地図—宮川長春画『歴代分野之図古今人物事跡』をめぐる—」  
青木 隆幸 (海の見える杜美術館)
- 11:30 休憩
- 13:00 **基調講演②**  
「十七世紀後半における地図と浮世絵による空間の娯楽化」  
ラドゥ・レカ (ハイデルベルグ大学)
- 13:50 コーヒーブレイク
- 14:20 **シンポジウム「地図、地誌から浮世絵を読み解く」**  
司会：岡崎 礼奈 (東洋文庫)  
パネリスト 赤木 美智 (太田記念美術館)  
桑山 童奈 (神奈川県立歴史博物館)  
杉本 史子 (東京大学史料編纂所)  
ラドゥ・レカ (ハイデルベルグ大学)
- 17:30 **閉会の辞** 日野原健司 (太田記念美術館・国際委員会委員長)

### ● 資料代 (2日間共通)

国際浮世絵学会員：1,000円  
一般：2,000円  
学生：500円

### ● 懇親会参加費

国際浮世絵学会員：5,000円  
一般：6,000円  
学生：2,000円

※学会員の方は受付にて2018年度の会員証をご提示ください。



国際浮世絵学会  
International Ukiyo-e Society

〒104-0031  
東京都中央区京橋2-12-2 京橋三貴ビル4階  
電話：03-6271-0824 FAX：03-6271-0834  
http://www.ukiyo-e.gr.jp/